

北里大学病院を受診された患者さん・ご家族の方へ

当院では下記の臨床研究を行っています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

研究課題名 (整理番号)	頭頸部癌における CD109 発現の検討 (B16-272)
当院の研究責任者 (所属・職位)	医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科 教授 山下 拓
他の研究機関 および 各施設の研究責任者	なし
本研究の概要・背景・目的	頭頸部癌の治癒率は現在でもいまだ十分とは言えず、また癌の進行度が同様であっても、個々の患者さんで化学療法・放射線治療への効果や予後が大きく異なる場合があります。これは同じ頭頸部癌であっても、その性質に大きな違いがあることを示していますが、その性質の違いを見極め、治療効果や予後を完全に予測することは現時点ではできません。これが可能になれば、個別の患者さんに対してより適切な治療（オーダーメイド治療）が行える可能性があり、今後の治療成績の改善に大きな意義があると考えられます。我々は CD109 という因子に着目しています。この因子が頭頸部癌の悪性度や治療感受性、予後に関与するか研究を進めています。
調査データ 該当期間	2005 年 1 月 1 日から 2016 年 12 月 31 日までの情報を調査対象とします。
対象となる患者さん	上記期間内に、北里大学病院において頭頸部癌の治療を受けられた患者さんのうち、北里大学病院病理部および耳鼻咽喉科・頭頸部外科に生検組織および手術時切除組織のホルマリン固定パラフィン包埋標本が保存されている方
研究の方法 (使用する試料等)	利用する情報 保存されている病理検体を利用します。 また、電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用します。 今回、患者さんに新たな検査を追加することはありません。既に保存されている病理検査標本の一部をこの研究のために使用させていただきます。
試料・情報の 他の研究機関への 提供および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません。
利用又は提供を開始 する予定日	利用又は提供開始予定日： 研究機関の長の許可日から
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究の遂行のための費用は、北里大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科の研究費および科研費（文部科学省、日本学術振興会）を使用します。 研究に関する利益相反は、北里大学利益相反委員会で審査を受け、適切に管理されます。

お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p> <p>ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた試料・情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 所属・職位：北里大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科 助教 担 当 者：堤翔平（ツツミショウヘイ） 電 話：042-778-8111</p>
備 考	